

# 〇× (YES/NO) クイズ

## ねらい

〇講座等のテーマに合った〇×クイズに参加することで、話題を提供するとともに、緊張を緩和することができる。

## 特徴

緊張緩和	★★★★☆
話題提供	★★★★☆
仲間作り	★☆☆☆☆

## 活動の様子

全国には、「朝ごはん条例」を制定している町がある。〇か×か？



あつた方がいいと思うから、期待を込めて〇！



ありそうだけれど、きっとないと思うわ。



※青森県鶴田町は、2004年に「朝ごはん条例」を全国で初めて制定。よって、答えは〇。

### 【準備物等】

- ・〇 (YES)、× (NO) の札

## 主な流れ (例)

①テーマに合った〇×問題を用意しておき、クイズを出す。

※質問例を考える際には、ウェブサイト「親力アップいきいき子育て広場」内の「親力診断テスト」[http://www.kplaza.pref.chiba.lg.jp/emanabi\\_pc/oyaryoku/oyaryoku\\_sindan.html](http://www.kplaza.pref.chiba.lg.jp/emanabi_pc/oyaryoku/oyaryoku_sindan.html)の問題を参考にし、なるべく講座等のテーマに沿った質問を選ぶ。

※答えの正解を言った後、簡単な説明をしたり、近くの参加者同士で正解に関して体験談や感想を交流させたりするなどして、単なる「あてっこ遊び」にならないように配慮する。

② (最後のクイズが終わった後)、すべてのクイズと答えのふりかえりをする。

※進行役が、「全問正解だった人？」などと、挙手させてもよい。その際、その人に対して、参加者全員で拍手する。

## 運営上の留意点

クイズ→解答→説明・感想交流は、テンポよく進めましょう。

講座等の目的にもよりますが、オープニングプログラムとして簡単に行うのであれば、説明は端的にテンポよく進めていきましょう。「座談会プログラム」と合わせて行うのであれば、体験談などを交えて感想交流の時間をしっかり確保しましょう。いずれにせよ、目的に応じて活動内容や流れを決めるのが基本です。